



主力商品 釜あげしらす

- 本社所在地：和歌山県有田郡湯浅町
- 事業概要：しらす及び水産品加工卸売業及び小売業
- 常時使用する従業員：25人（2024年8月期）
- 現在の売上高：16億円（2024年8月期）
- 法人番号：6170001007146
- Web：https://noritane.co.jp/

株式会社 則種海産（水産加工業）

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
則岡 生晋

伝統を力に、未来を創る

則種海産は、創業から100年余りにわたり、イワシやしらすの加工を手がけ、全国の市場へとお届けしてまいりました。私たちは、「伝統を未来へつなぐ」という思いのもと、限りある海の資源を大切に、無駄なく活かすことで、地域社会としらす業界の発展に貢献していきたいと考えています。そしてこの想いを、次の世代へとしっかりと引き継ぎ、持続可能な未来を築いてまいります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2045年の売上100億円を目指し、以下の2軸で事業を展開します。

- ・改良型新製品を国内外に販売する。製造ライン1機ごとに売上が約12億円増加。今後数年間で複数導入を計画。
- ・店舗展開による新規顧客の獲得。毎年1店舗ずつ飲食・直売店舗を出店し、2045年までに15店舗に拡大。

課題

- ・資源管理・資源保護の影響による漁獲量の減少
- ・長期的な視点での資源保護の必要性が増す中、原料確保が年々困難になりつつあります。
- ・賞味期限の短さによる流通制約

しらすなど鮮度が命の商材は、国内外への安定供給が難しく、販路の拡大に課題を抱えています。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

商品力強化・多角展開により、持続可能な成長を実現

- ・レトルト加工と自動化により、しらすなどの加工品を安定生産。小容量・高単価商品の展開で資源不足にも対応し、販路を国内外に拡大。工場は再生エネルギーや井戸水を活用し環境負荷とコストを削減します。
- ・佃煮加工ラインを整備し、原料を有効活用した新商品で品目を拡充。
- ・飲食店や直売所を毎年出店し、新たな顧客層にアプローチ。自社配送と漁業参入により、原料調達から販売までの一貫体制を構築し、収益の多角化と安定化を図ります。

実施体制

- ・全国からの原料調達体制を構築
- ・従来は衛生面で使用が難しかった他産地の委託原料も、衛生管理と加工技術の強化により活用可能となり、原料の安定確保と品質向上を実現します。
- ・部門ごとのリーダー体制を整備
- ・製造・加工・仕入れ・配送・飲食・ECなど各チームにリーダーを配置し、連携を強化。業務の円滑な遂行と全体最適を図ります。

※本宣言は企業自身がその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです